

平成31年4月12日
鉄道局施設課

九州新幹線（武雄温泉・長崎間）工事实施計画の変更認可について

鉄道・運輸機構より申請のあった九州新幹線（武雄温泉・長崎間）の工事实施計画の変更について、本日付けで認可を行いました。本変更は、九州新幹線（武雄温泉・長崎間）の工事費等を変更するものです。

全国新幹線鉄道整備法第9条第1項の規定に基づき、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から平成31年2月6日付けで申請のあった九州新幹線（武雄温泉・長崎間）の工事实施計画の変更について、本日（平成31年4月12日）付けで認可したことをお知らせいたします。

〔主な変更認可内容〕

○工事費の変更（別紙参照）

九州新幹線（武雄温泉・長崎間）

現認可額	約5,009億円
変更額	約6,197億円
増加額	1,188億円

○九州新幹線（武雄温泉・長崎間）については、フリーゲージトレインの導入断念に伴い、佐世保線複線化工事の区間を、肥前山口・武雄温泉間から大町・高橋間^(※)に変更

※ 同区間の複線化により、武雄温泉駅での対面乗換方式による開業に伴う特急列車の本数の増加に対応可能

連絡先：国土交通省鉄道局施設課
企画調整官 深田 遵

かみとも

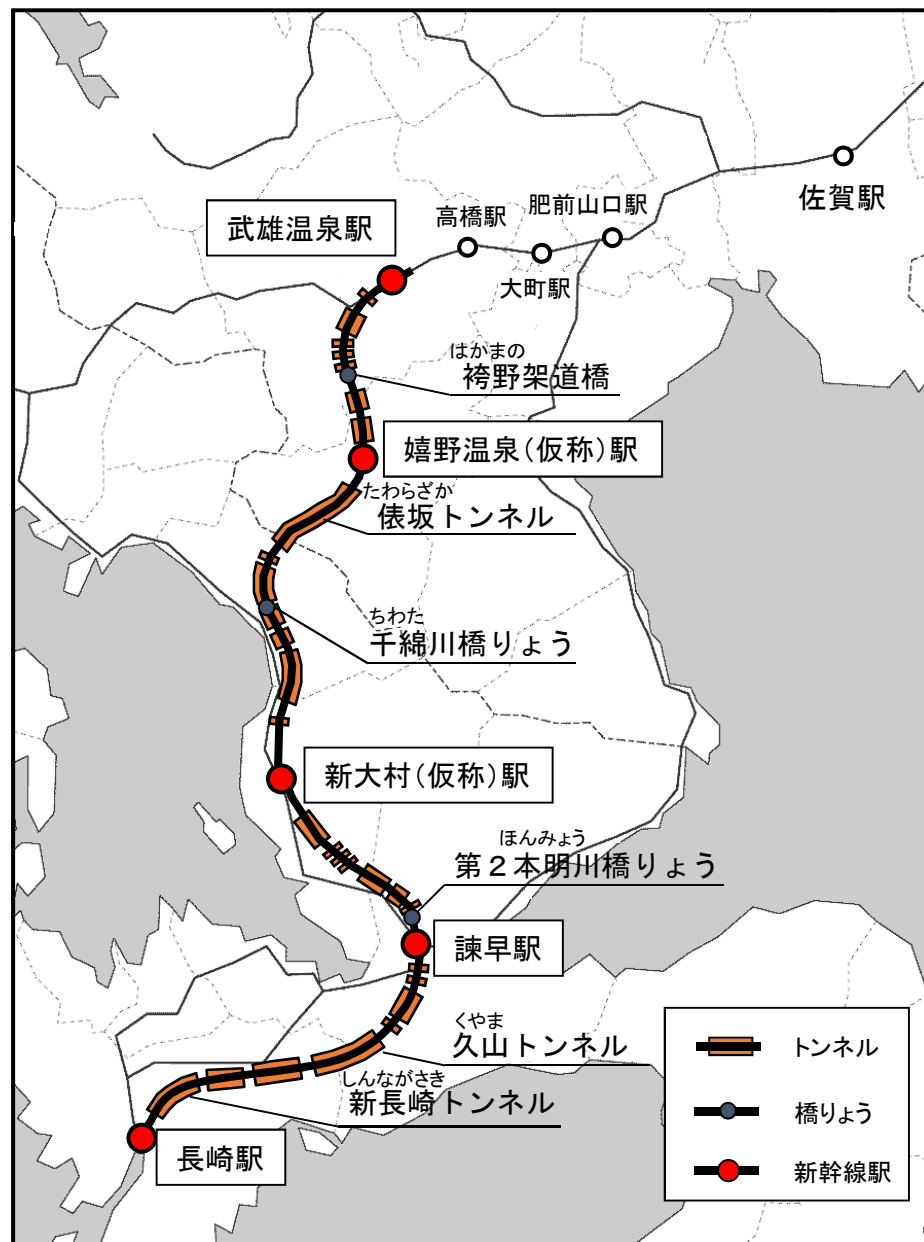
専門官 上塘 祥二郎

TEL：03-5253-8111(代)内線40832

03-5253-8553(直通)

FAX：03-5253-1634

九州新幹線(武雄温泉・長崎間)



【九州新幹線(武雄温泉・長崎間)】

現認可額: 約5,009億円	}	増加額
変更額: 約6,197億円		1,188億円

[外的要因]

○労務単価の上昇等による増 518億円

- ・当初見込年率1%→2%の物騰に伴う増額
- ・消費税率の改定による増額

○耐震設計標準の改訂等による増 109億円

- ・東日本大震災を踏まえた耐震設計基準の改定(平成24年(2012年)9月)等に伴う増額

[事業の実施に伴うもの]

○関係機関との協議による増 439億円

- ・新幹線工事に関する地元との協議結果に伴う増額(工食用進入路見直し等)

○現地状況の精査による増 297億円

- ・事業着手後に判明した地盤条件等の見直しに伴う増額(斜面防災対策等)

[コスト縮減]

○発生土の運搬先の見直し等による減 ▲175億円

公表済み